

44 回生 SCHOOL TRIP TO SINGAPORE

Be the best @新天地



茗溪学園として初めてシンガポールという土地に降り立ち、茗溪学園独自のプログラムでの活動を経験した44回生。帰国後に、研修旅行でのあれこれを振り返り、家族に研修での出来事を報告してくれたことを基として、保護者の皆様にアンケートを実施させていただきました。

生徒たちは、茗溪学園高等学校行事の集大成として、何を見て何を感じてきたのでしょうか。保護者アンケートの結果から広報委員が面白い感想等をピックアップいたしましたので、研修旅行の思い出としてご家族で読んでいただけたら幸いです。

旅行日程

MG組 2023.10.11～10.16

10月11日 am.成田・羽田空港より出発
pm.到着
夕食: Beng Hiang 中華料理

10月12日 B&Sプログラム 終日企業訪問
夕食: aperia フードコート

10月13日 グローバルシチズンプログラム
ナイトサファリ
夕食: 園内ブッフェ

10月14日 班別研修
夕食: ラオパサ各班自由食
リパークルーズ

10月15日 マリーナバラーヂ・
ガーデンズバイザベイ
シンガポール国立博物館
マーライオン公園散策
NEWater Factory
チャンギ空港

10月16日 am.成田・羽田空港到着・解散



出発～空港

A・G組 (SQ) 成田空港出発 SQ637便
B・C・F組 (ANA) 羽田空港出発 NH841便
D・E組 (JAL) 羽田空港出発 JL037便

IB組 (SQ) 成田空港出発 SQ637便

IB組 2023.10.16～10.21

10月16日 am.成田空港より出発
41回卒業生との夕食・懇談

10月17日 大学見学・市内研修
ナイトサファリ

10月18日 終日班別自主研修
12回卒業生との懇談

10月19日 B&Sプログラム
別研修

10月20日 学校交流

10月21日 am.成田空港到着・解散

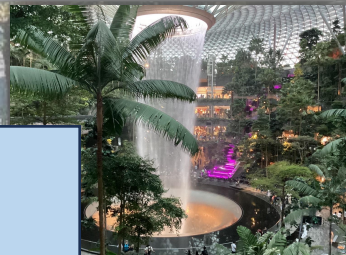
羽田・成田空港

- ・顔認証→通らなかった…。
「ごめん！オレ出国できないかも」と言い放ってカウンターへ。
- ・保安検査場のセキュリティでなぜか音が鳴る…。
初めての経験。
検査官に、身体中をくまなく触られて驚愕→爆笑。



チャンギ国際空港

- ・成田空港とは雰囲気も違い、ライトアップされた滝？が綺麗で楽しかった。
- ・チャンギ国際空港での友達との自由行動が楽しかった。
- ・シンガポールに着き、空港内でトイレを使用した際、トイレの流し方がわからず、考えた末にとあるレバー(ボタン?)を押したところ、それがまさかのウォシュレット…
身体中に水を浴び呆然としてしまった！



ホテル



- ・夜にホテルの部屋で騒ぎすぎて怒られたが、めっちゃめちゃ楽しかった。
- ・毎晩友達と話していたら、寝不足になった。
- ・シャワーが突然出なくなった。
- ・トイレがガラス張り！恥ずかしい！
- ・部屋のキーが開かなくなった。



ハプニング

グローバルシチズンプログラム (MG)

- ・班の中では積極的に現地大学生と英語による対話をする事ができた。
- ・現地大学生と英語でコミュニケーションがとれた。
- ・全部英語の授業で、分からない所ばかり。すごく難しかったけれど、班の仲間と協力して何とか発表できた。本当に仲間には感謝！

ナイトサファリ

- ・新谷先生と一緒に乗っていて、動物の解説などをしてくれた。分かりやすく楽しかった！
- ・お土産屋さんが良かった。
- ・ゾウやいろんな動物が間近で見られた。
- ・7年前に見たアライグマが居なかった。青柳先生に解説してあげた。
- ・初めての経験だったし、いろんな動物が間近で見れて楽しかった。普通の動物園と違って新鮮だった。



B&S (企業見学)

- ・興味のある話を沢山聞く事が出来て良かった。
- ・海外で働くことに対する見方が変わった。
- ・海外大手企業の見学は、とても刺激になった。
- ・普段なら見られないものが見られた。



学校交流 (IB)

- ・良いバディと巡り会えた。
- 日本とシンガポールの文化、教育、価値観の違いについて、深い所まで話すと、意外と共通点がある事に気付けた。
- ・他校のIBがどんな感じが知ることができた。
- ・IB生と交流することができた。



リバークルーズ

- ・船から見た日本とは異なるユニークな形状のビルにこの国の風土を感じる事ができた。
- ・クラスメイトとの交流が深められ、夜景も綺麗だった。特にマリーナベイ・サンズが綺麗だった。
- ・シンガポールならではの建築(造形)物や夜景を船に乗りながら堪能するという体験が、ロマンチックで感動した。
- ・多民族国家ならではの街並みの変化が、1回のクルーズで眺めることができよかった。



お土産



体調不良により我が家にはお土産が1つありませんでした。

終日ホテルでの療養もさることながら、何も思い出の品が残っていない事を不憫に思っておりました。登校初日に帰宅するとマーライオンチョコレート、ぬいぐるみ、キーホルダーと数々のお土産が並んでいました。お友達が分けてくれたそうです。

茗溪学園のお友達のそんな心遣いに心温まり、不憫に思っていた気持ちも吹き飛び、一味違う思い出をいただきました。皆さんありがとう♪

帰宅した後の様子・感想

- ・英語が通じた事に手ごたえを感じ、グッとやる気がでた。
- ・大学生や現地の方と英語で会話ができて、自信が持てた。
- ・言葉が上手く通じなかったので、勉強したくなった。

- ・多民族国家、異文化や宗教に興味が高まった。
- ・近代的な建築物が面白い！
- ・観光への力の入れ方がすごかった。
- ・多様性に対する配慮などに感銘を受けた。



- ・よくしゃべる！活発になった。
- ・積極的になった。
- ・何事にも感謝するようになった。
- ・夕食を作ってくれるようになった。
- ・体調管理の大切さや、金銭感覚が身につき、自立した。
- ・世界情勢に興味を持つようになり、視野が広がった。



- ・日本食に感動。
- ・ご飯が美味しい！と、よく食べる。
- ・日本の四季や気候の素晴らしさを感じた。
- ・日本がやっぱり一番！



- ・シンガポールに住みたい！
- ・インドや、他の国に行ってみたい。
- ・アジアの大学留学にも興味が出た。
- ・1人で海外に行く自信が持てた。
- ・海外の方が自分には合っていると再確認した。

